



## 2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 ポーターズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5126 URL <https://www.porters.jp>  
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）西森 康二  
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）天野 竜人 E-mail [ir@porters.jp](mailto:ir@porters.jp)  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	1,560	10.5	247	△7.7	243	△5.1	166	△9.9
2024年12月期第3四半期	1,411	—	268	—	256	—	184	—

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 138百万円（△12.0％） 2024年12月期第3四半期 157百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	103.54	98.52
2024年12月期第3四半期	115.96	109.75

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	1,673	1,456	86.3
2024年12月期	1,653	1,346	80.9

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 1,444百万円 2024年12月期 1,337百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,116	10.1	358	△8.5	354	△8.6	130	△51.3	81.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	1,613,700株	2024年12月期	1,596,400株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	一株	2024年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	1,606,833株	2024年12月期 3 Q	1,592,099株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、景気の緩やかな回復に伴い順調に推移しております。一方で物価の上昇や米国の政策動向、国際情勢の不安定化等の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループでは「Matching, Change your business」をミッションに掲げ、テクノロジーで世界の雇用にもっとも貢献するというビジョンのもと、HR-Tech事業においては、人材クラウドマッチングサービスであるPORTERSを提供するとともに、Global HR-Tech事業では、求人媒体であるatB Jobsの開発・運営等を行ってまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,560百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益247百万円（前年同期比7.7%減）、経常利益243百万円（前年同期比5.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益166百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

報告セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### (HR-Tech事業)

当第3四半期連結累計期間において、セールス面では、見込顧客の獲得のためにデジタルマーケティングへの投資を継続的に行うとともに、PORTERS Magazineの発行によって市場における潜在顧客へのアプローチに努めました。また、従来までの各種オンラインセミナーの実施に加え、初の大型イベントである「PORTERS DAY」の開催等により営業活動を強化した結果、多数の新規顧客の獲得に繋がりました。また、PORTERSの開発面では、利便性向上のためのPORTERSの既存機能の改修及び効率的な業務遂行のためのパフォーマンスの改善を行いました。これらの活動の結果、新規顧客のID獲得は良好に推移し、ID数の伸長にも寄与いたしました。さらに、当社顧客である人材紹介会社や労働者派遣会社において、業務効率化のためにIT投資を積極的に行うという姿勢は継続したことから、PORTERSは堅調に成長し続け、2025年9月末時点で有料ユーザーID数は15,986IDとなりました。

この結果、HR-Tech事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は1,551百万円（前年同期比12.1%増）、セグメント利益は332百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

#### (Global HR-Tech事業)

当第3四半期連結累計期間において、オフショア開発サービスについては、バングラデシュ国内のリソースを活用したサービスの提供を行ってまいりましたが、案件数の減少に伴い売上高は前年同期比で減少しております。また、求人媒体であるatB Jobsについては、有料求人掲載プランの販売を開始するとともに、求職者の登録情報に基づき自動で求人を紹介するレコメンドジョブ機能を実装するなど、同サイトの利便性向上のための開発及び改修を行いました。

この結果、Global HR-Tech事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は8百万円（前年同期比68.0%減）、セグメント損失は86百万円（前年同期はセグメント損失74百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,673百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ144百万円減少し、1,013百万円となりました。これは主に、法人税等の納付等に伴う現金及び預金159百万円の減少によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ164百万円増加し、660百万円となりました。これは主に、株式会社KIKAN flexにおいてソフトウェア開発を行ったことに伴うソフトウェア仮勘定140百万円の増加によるものであります。

#### (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ90百万円減少し、216百万円となりました。これは主に、法人税等の納付による未払法人税等85百万円の減少によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,456百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上166百万円による利益剰余金の増加、子会社株式の追加取得に伴う資本剰余金45百万円の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月7日に公表した連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2025年11月11日）公表いたしました「通期業績予想の修正および特別損失の発生見込みに関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	821	661
売掛金	247	253
仕掛品	3	11
その他	85	86
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	1,157	1,013
固定資産		
有形固定資産	14	13
無形固定資産		
のれん	81	66
ソフトウェア仮勘定	225	366
その他	10	26
無形固定資産合計	318	459
投資その他の資産	163	187
固定資産合計	496	660
資産合計	1,653	1,673
負債の部		
流動負債		
買掛金	26	26
未払金	65	65
未払法人税等	110	24
契約負債	23	17
賞与引当金	10	16
その他	70	65
流動負債合計	307	216
負債合計	307	216
純資産の部		
株主資本		
資本金	55	64
資本剰余金	45	—
利益剰余金	1,226	1,367
株主資本合計	1,327	1,431
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10	12
その他の包括利益累計額合計	10	12
非支配株主持分	8	12
純資産合計	1,346	1,456
負債純資産合計	1,653	1,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,411	1,560
売上原価	345	388
売上総利益	1,066	1,171
販売費及び一般管理費	798	923
営業利益	268	247
営業外収益		
受取利息	0	1
雑収入	—	1
営業外収益合計	0	2
営業外費用		
為替差損	11	6
雑損失	—	0
営業外費用合計	11	6
経常利益	256	243
特別損失		
投資有価証券売却損	1	—
特別損失合計	1	—
税金等調整前四半期純利益	255	243
法人税等	105	108
四半期純利益	149	135
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△34	△31
親会社株主に帰属する四半期純利益	184	166

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	149	135
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	7	3
その他の包括利益合計	7	3
四半期包括利益	157	138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	189	168
非支配株主に係る四半期包括利益	△31	△30

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、連結子会社である株式会社atBの株式を追加取得いたしました。この結果、資本剰余金を79百万円減額したところ、資本剰余金が負の値となったため、当該負の値を利益剰余金から減額しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	4百万円	8百万円
のれんの償却額	15	15



(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	HR-Tech事業	Global HR-Tech事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,384	27	1,411	1,411	—	1,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	4	6	6	△6	—
計	1,385	32	1,418	1,418	△6	1,411
セグメント利益又は損失(△)	342	△74	267	267	0	268

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	HR-Tech事業	Global HR-Tech事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,551	8	1,560	1,560	—	1,560
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	11	14	14	△14	—
計	1,554	20	1,574	1,574	△14	1,560
セグメント利益又は損失(△)	332	△86	245	245	1	247

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。